

教科名	国語	科目	古 典	単位	3 単位
-----	----	----	-----	----	------

### 1. 教科書および副教材

教科書…『精選 古典B 新版』（東京書籍）

副教材…『新しい古典文法四訂新版』（桐原書店）〔高1から継続使用〕

『体系漢文改訂版』（数研書店）〔高1から継続使用〕

『わかる・読める・解ける Key & Point 古文単語 330』（いいずな書店）〔高1から継続使用〕

『プロGRESS古典総演習基本編』（いいずな書店）

### 2. 授業の目標および内容

古典（古文・漢文）を自力で読む能力の育成を目指し、その基礎となる古典文法・漢文句法・古文単語の習得、及び実践的活用を主な目標として授業を行います。また、古典文学に触れ豊かな感性を育むと同時に、現代に古典の世界がどのように繋がっているのか、その視点を獲得することも狙いとしています。進学・特進等、それぞれのクラスの生徒の学習進度・理解度に配慮し、授業内容を適宜変更することがあります。

### 3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 中止	二次 7月	一次 10月	二次 12月	期末 3月
学力試験	なし		第1回 9月		第2回 2月

※内容・難易度について

- ① 定期試験…教科書本文と学習した文法事項を中心に、平均点が 60 点程度になるように 100 点満点の問題を作成します。特進クラスは発展的な（初見の）問題も出題します。
- ② 学力試験…授業で既習の知識・技能等の実力を図る目的で、日大基礎学力到達度テストや他大学一般入試の出題形式等を見据えながら、現代文と合わせて「国語」として 100 点満点で出題します。進学クラス・特進クラス共通問題です。

### 4. 課題・補習について

長期休業中は『プロGRESS古典総演習基本編』等を課題とします。講習は長期休業中に実施する予定です。文法事項等の理解度・定着度に応じて、講習・補習を適宜実施します。

平素の課題は、自力での本文口語訳予習、週 1 回の古語テストや单元ごとに実施の古典文法テスト・漢文句法テスト、復習プリント学習です。また、授業担当者が推奨する古文・漢文の教材を購入し、各自取り組むことを強く勧めます。なお、各小テストに不合格の場合は、追試や課題があります。

### 5. 平常点

授業への姿勢、ノート、古語テストや古典文法テスト・漢文句法テスト等の点数、宿題提出などを考慮して平常点を加減します。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	①〔古文〕歌物語『平中物語』 ①〔古文〕説話『宇治拾遺物語』 「小野篁」 ②〔古文〕随筆『枕草子』 「中納言参り給ひて」 ②〔漢文〕「不死之薬」 ②〔漢文〕漢詩	○敬語の種類、敬意の方向、本動詞と補助動詞など、敬語の入門的な事項を学習する。 ○敬語の知識を活用して本文を読解できるようになる。 ○重要な助詞・助動詞について理解し、識別できるようにする。 ○重要な句形について学習する。 ○諸子百家について理解する。 ○漢詩の形式・押韻・対句・語の切れ目について理解する。	＊『古文単語 330』によって古語テストを実施する ＊基本的に单元ごとに既習の古典文法テスト・漢文句法テストを実施する。 ＊特進クラスは進度に応じて問題演習を実施。 ＊夏季休業課題は『プログレス古典』の指定範囲が中心。
2	③〔古文〕歴史物語『大鏡』 「花山院の出家」 ③〔古文〕物語『源氏物語』 「光源氏の誕生」 「若紫」 ③〔古文〕日記『蜻蛉日記』 「なげきつつ」 ③〔漢文〕『史記』「四面楚歌」	○最高敬語・絶対敬語など、敬語の発展的な事項を学習する。さらに、知識を読解に生かす実践力を獲得する。 ○歴史物語の文学史を把握する。 ○形容詞・形容動詞の語幹用法を学習する。 ○内裏や大内裏・宮中の構造と寝殿造り・宮中で働く男女・調度品や乗り物などについて学習する。 ○伝記・作り物語の文学史を把握する。 ○既習の句法を総復習する。	＊『古文単語 330』によって古語テストを実施する。 ＊基本的に单元ごとに既習の古典文法テスト・漢文句法テストを実施する。 ＊特進クラスは進度に応じて問題演習を実施。 ＊冬季休業課題は『プログレス古典』の指定範囲が中心。
3	⑤〔古文〕随筆『方丈記』 「ゆく河の流れ」 「安元の大火」 ⑤〔古文〕軍記物語『平家物語』 「壇の浦の合戦」 ⑤〔漢文〕小説『世説新語』 「長安何如日遠」	○文法を総復習する。 ○軍記物語の文学史を把握する。 ○句法・語法・語句を総復習する。	＊『古文単語 330』によって古語テストを実施する。 ＊春季休業課題は『プログレス古典』の指定範囲が中心。